



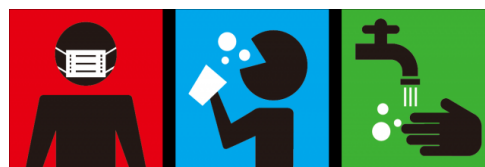
新型コロナウイルス感染症の予防

新型コロナウイルスの感染が拡大しています。群馬県は警戒度が「3」に引き上げられ、吾妻郡内でも感染者が出ています。

草津中学校では、今のところ、体調不良での欠席者もなく、みんな元気に過ごしています。今後も気を緩めることなく感染症の予防に心掛けていきましょう。

なお、現在、児童生徒の感染経路のほとんどが家庭内感染ということから、各家庭におかれましても、引き続き、感染予防対策にご協力をお願いいたします。

さらに、今後も感染が広がると、身近な人の中に感染者が出るかもしれません。そんな時、自分が感染していないか不安になることは当然です。しかし、自分の不安な気持ちを落ち着かせるために、あれこれ噂をしたり、感染した人を責めたりすることは間違いです。一日も早くよくなるよう、温かく励ましましょう。



同居のご家族で体調不良の方がいる場合は、登校を控えてください。


(この場合、欠席にはなりません)

教室の換気と服装について

現在、学校では、感染症予防のために暖房をつけながら換気を行っています。

下の表は、学校での換気と服装についての確認事項です。生徒には各教室で指導していますが、保護者の方もご承知おきください。

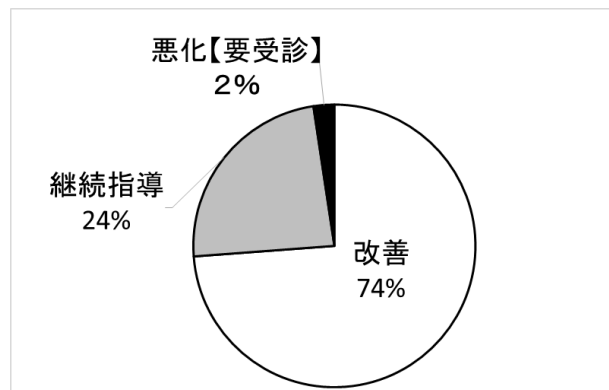
2020.12.10～

換気	<ul style="list-style-type: none">・休み時間は、可能な限り窓を開けましょう。授業後に先生が窓を開け、次の授業の先生が閉めます。(移動教室の場合は、最後に教室を出る生徒が窓を閉めましょう。)・授業中も、欄間(らんま)と外の窓の一部を空けておきましょう。・非常に寒く、外の窓が開けられない場合は、閉めてもかまいませんが30分に1回程度は空けましょう。(調節は、先生方で行います。)
服装	<ul style="list-style-type: none">・換気中、寒くて仕方ない場合は、トレーナーなどを着てください。・それでも寒い場合は、ウインドブレーカを着てもかまいません。先生に相談してください。・衣服の調節をきちんとして、体調管理に努めましょう。 

歯科検診(歯肉炎)をおこないました

12月3日、学校歯科医の芝先生にご協力いただき、歯科検診を行いました。対象者は、定期健康診断で歯肉炎要注意とされた42名です。これまで、希望者には、歯みがきの仕方や歯の写真をとって確認するなどの個別指導を行ってきました。

右のグラフは、今回の検診結果です。その結果から、明確になったことがあります。



① 歯みがきで「歯肉炎は治る！」

なんと、歯肉炎が改善された人が74%もいました！芝先生から、「歯みがきがしっかりできているよ」「頑張ってみがいているね」「歯ぐきがきれいになったね」と一人一人言ってもらえました。歯みがきをきちんとすれば、改善することを実感できたのではないのでしょうか。

また、今回検診を受けなかった人も、要注意です。歯みがきをさぼると、歯肉炎はすぐに進みますので、日々しっかり歯をみがきましょう。



② 歯みがきだけでは「むし歯は治らない！」

今回、検診を受けた人で、まだ、むし歯の治療をしていない人が9人いました。そのうち7人は歯肉炎が改善していました。しかし、むし歯の数はそのまま。中には、むし歯がひどくなっていた人も。さらには、9人中2人は新たなむし歯ができていたという悲しい結果に…。

歯肉炎は歯みがきで改善できても、むし歯は、歯医者さんで治さない限り、進行し続けることがよくわかりました。

現在、むし歯の治療に行っていない人は、全校で26名。放っておいても治りません。早く治しましょう！



学校歯科医 芝先生より

現在、中国から日本への「レアメタル」の輸出規制により、歯科治療で使う金属の値段がどんどん値上がりしています。医療費が無料の中学生のうちに治療しないと、むし歯の治療に高いお金を払うことになります。

むし歯のある人は、中学生のうちにしっかり治してほしいです。



治療費は、むし歯の進行度で変わります。初期段階では、金額も通院回数も少なくてすみませんが、むし歯が進めば進むほど、高額になり、日数もかかります。